

《履修上の留意事項》面接授業のみ実施

《担当者名》呉 秀娟（非常勤講師）

【概 要】

ゼロからの学習者を対象とする。中国語の発音とその表記法（ピンイン）を学び、特に四声に関して、徹底した指導を行なう。その際、学習者に苦手意識を持たせぬよう、日常に役立つフレーズや文法事項を分かり易く解説しながら、学習者が中国語を話すことに楽しさを感じられるよう留意する。また、語学的指導以外に、日本と中国の文化や習慣の違いなどについても、両者を比較しながら紹介していく。

【学習目標】

- ・中国語の発音とその表記法を理解し、初歩的な会話ができることを目標とする。
- ・中国語の初歩的な語彙や文法、表現法を理解し、身につけることを目標とする。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	ガイダンス	中国語とは？	呉 秀娟
2	発音	声調（四声）、軽声、単母音の発音	呉 秀娟
3	発音	子音の発音 / 簡単な挨拶	呉 秀娟
4	発音	子音、二重母音の発音 / 数字（1～10）	呉 秀娟
5	発音	複合母音の発音 / 人称代名詞	呉 秀娟
6	発音	発音の練習 / 名前の中国語読み	呉 秀娟
7	昼食会 のA	指示代名詞、形容詞と形容詞述語文	呉 秀娟
8	昼食会 のB	疑問文、否定を表す“不”	呉 秀娟
9	昼食会 のA	正反疑問文	呉 秀娟
10	昼食会 のB	選択疑問文、名詞句	呉 秀娟
11	昼食会 のA	親族名称、存在を表す動詞“有”	呉 秀娟
12	昼食会 のB	年齢の尋ね方、数字（10～99）	呉 秀娟
13	中華街に行く のA	日付と曜日の言い方、助動詞（1）	呉 秀娟
14	中華街に行く のB	動詞の重ね型、前置詞（1）	呉 秀娟
15	まとめ	前期の総復習	呉 秀娟

【評価方法】

定期試験60%、平常点（授業への取り組み・課題の取り組みや小テストの成績など）40%

【備 考】

教科書：董燕・遠藤光暁著『ともだち・朋友—スリム版1—』（朝日出版社、2010年）

参考書：必要に応じて授業中に紹介・説明する。

その他：基本的に教科書に沿って進むが、適宜プリントも配布する。
中国の伝統文化や現代中国事情についても、DVDを使用しながら適宜紹介する。

【学習の準備】

各回授業外学習時間は変わるが、平均すると各回40分程度の予習・復習が必要である。授業で習った単語・表現は、教科書付属のDVDとCDを活用しながら復習すること。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

心の問題にかかわる職業人として必要な幅広い教養と専門的知識を修得するという、心理科学部のディプロマ・ポリシーに適合している。